

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 戸籍税務課					
基本構想	戦略的行政運営	重点的方針	4-1 職員のスキルアップによる運営能力の向上					
分野別方針	自治体経営	実施計画事業	窓口サービス総合推進事業(No.76)					
予算等事業名	窓口サービス一元化実施							
目的	町民サービスの向上のため、より利便性の高い窓口サービスの一元化導入に向けた検討を実施する。							
内容	・庁内関係各課検討							
根拠法令 ・条例等								
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか		
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/> ② 計画より遅れている
<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由		

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか		
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/> ② 削減は困難
理由	経費無	

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか		
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/> ② 効率化は困難
理由	個々が研修等で学んだスキルを生かし、意識の向上、各課・班の連携を取り効率の良いサービスを提供できるようにする。	

中間 評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	【説明】 複数課へ関係するお客様の対応も各課・班の連携を取り効率良く案内・対応が行われている。	

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 戸籍税務課					
基本構想	戦略的行政運営		重点的方針	4-2 戦略的な自治体運営及びスリムな財政運営の推進				
分野別方針	自治体経営		実施計画事業	収納率向上対策事業(No.87)				
予算等事業名	徴収事務事業							
目的	町税及び国民健康保険税等の収納率向上のため、納税者への啓発と目的達成のための必要な事業。							
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・徴収事務 ・コンビニ収納導入 							
根拠法令・条例等	地方自治法、国税徴収法、地方税法及び二宮町税条例							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難				
理由		納付に関する手数料など、納税機会を維持するために必要な費用であるため。						

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難				
理由		納税機会の拡大のため、クレジットカードやペイジーなどによる新たな納付方法について情報収集及び検討を行うため。						

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)							A
	【説明】 広く公平な税負担となるよう引き続き納税機会の維持・拡大を図っていく。							

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 戸籍税務課					
基本構想	戦略的行政運営	重点的方針	4-2 戦略的な自治体運営及びスリムな財政運営の推進					
分野別方針	自治体経営	実施計画事業	収納率向上対策事業(No.87)					
予算等事業名	収納率向上対策事業							
目的	町税及び国民健康保険税等の収納率向上のため、納税者への啓発と目的達成のための必要な事業。							
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・滞納整理嘱託員雇用 ・電話等による催告、財産調査 							
根拠法令・条例等	地方自治法、国税徴収法、地方税法及び二宮町税条例							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由	次年度予算において徴収嘱託員を1名減し2名体制とした。				

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由	常に状況に応じて効率性の高い調査や処分を目指して業務執行したい。				

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				A
	【説明】 広く公平な税負担となるよう引き続き滞納者に対し滞納処分を実施していく。				

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 戸籍税務課					
基本構想	交通環境と防災対策の向上		重点的方針	3-2 公共施設の総合的マネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり				
分野別方針	自治体経営		実施計画事業	公有財産管理運営事業(No.89)				
予算等事業名	町民サービスプラザ管理運営事業							
目的	公共施設の適切かつ効果的な管理と再配置、及び、行財政運営の効率化による経費の重点配分。							
内容	・管理運営							
根拠法令・条例等	二宮町町民サービスプラザ設置規則							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか		
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/> ② 計画より遅れている
<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由		

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか		
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/> ② 削減は困難
理由	閉館日、時間の見直しの上人件費、光熱水費の削減済、他経費の削減は困難。	

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか		
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/> ② 効率化は困難
理由	最小限の人員配置で運営しているため、効率化は困難である。	

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	C
	【説明】 証明書発行件数も減少気味である。 近隣高齢利用者のために今すぐにはないが、証明書のコンビニ交付導入の機会等に合わせ廃止の方向へ検討する。	